

全国海区漁業調整委員会連合会事務局長会議の開催について

1. 全国海区漁業調整委員会連合会について

- 海区漁業調整委員会の全国組織であり、全国72海区の委員会で組織される。
- 各海区の情報交換や国への要望の役割を担う。
- 年間行事は総会、事務局長会議、国への要望活動、ブロック会議、事務局職員研修会等。(事務局職員や会長が出席している)。
- 谷口会長は令和7年度～10年度まで連合会の理事を務めている。

2. 事務局長会議について

- 各海区の事務局長等の事務局職員が一堂に会し、連合会事業の運営について各海区の状況について情報共有と意見交換を行う。
- 開催場所(開催県)は持ち回り。
- 出席者は水産庁担当者および各海区事務局の計50名程度。
- 1日目(午後)に会議と懇親会、2日目(午前)に現地視察を行うのが慣例。

3. 令和8年度事務局長会議について

- 琵琶湖海区が開催担当(会場、懇親会、現地視察)。会議の準備・進行は青森県。
- 令和8年7月16日(木)、17日(金)に開催。
- 会議・懇親会の会場はピアザ淡海、現地視察は琵琶湖博物館、LAGO 大津たねや(検討中)。
- 会長を含めて委員の出席は不要